



東邦大学 生命倫理シンポジウム

テーマ:「人は健康でいなければならないか」を考える

【目的】今回の生命倫理シンポジウムでは、疾患に特化せずに職種横断的に検討できる内容をテーマとし、「生命倫理を考える」ことに焦点を当てた。議論を通じて、多様な考え方があることを知り、学部を越えて共に考える機会とする。さまざまな価値観にふれることで、『健康』とは何かを改めて見つめ直し、倫理的感受性の育成を目指す。

【対象】医学部 4年生 薬学部 4年生 理学部(臨床検査技師課程) 3年生
看護学部 4年生 健康科学部 4年生
その他各学部各学科の希望者

【特別講演】

講師: 土屋 貴志 氏

大阪市立大学文学研究科 准教授

専門分野 倫理学(医療倫理、人権論、道德教育論など)

演題名: 「健康」なんて関係ねえ

講師: 名郷 直樹 氏

武蔵国分寺公園クリニック 院長

専門分野 プライマリケア、家庭医療

演題名: 健康でいるのは大変

※新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、令和3年度についてはすべてオンラインで実施します。
※オンラインディスカッションを7月3日(土)に予定しています。

問い合わせ先 : 東邦大学(大森キャンパス)
03-3762-4151(代表) 学事統括部(内線2109)